

介護保険負担限度額認定申請書

年 月 日

(申請先) 木更津市長 様

次のとおり関係書類を添えて、食費・居住費(滞在費)に係る負担限度額認定を申請します。

申請理由 { 世帯全員が市民性非課税 境界層該当者 生活保護受給者 課税層特例措置 }

フリガナ				被保険者番号				
被保険者氏名	⑩	個人番号						
		性別	男・女					
生年月日	明・大・昭	年	月	日				
住所	連絡先							
入所(院)した介護保険施設の所在地及び名称(※)	連絡先							
入所(院)年月日(※)	年	月	日	(※)介護保険施設に入所(院)していない場合及びショートステイを利用している場合は、記入不要です。				

配偶者の有無	有・無	左記において「無」の場合は、以下の「配偶者に関する事項」については、記載不要です。						
配偶者に関する事項	フリガナ							
	氏名							
	生年月日	明・大・昭・平	年	月	日	個人番号		
	住所	連絡先						
	本年1月1日現在の住所(現住所と異なる場合)							
	課税状況	市町村民税	課税	・	非課税			

収入等に関する申告	<input type="checkbox"/>	生活保護受給者/市町村民税世帯非課税である老齢福祉年金受給者						
	<input type="checkbox"/>	市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と合計所得金額と {遺族年金※・障害年金} 収入額の合計額が年額 80 万円以下です。 (受給している年金に〇して下さい) ※寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金、遺児年金を含みます。以下同じ。						
預貯金等に関する申告	<input type="checkbox"/>	市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と合計所得金額と {遺族年金・障害年金} 収入額の合計額が年額 80 万円を超えます。 (受給している年金に〇して下さい)						
	<input type="checkbox"/>	預貯金、有価証券等の金額の合計が 1000 万円 (夫婦は 2000 万円) 以下です。 ※預貯金、有価証券にかかる通帳等の写しは別添のとおり						
	預貯金額	円	有価証券 (評価概算額)	円	その他 (現金・負債を含む)	( )	円	

申請者が被保険者本人の場合には、下記について記載は不要です。

申請者氏名	連絡先 (自宅・勤務先)
申請者住所	本人との関係

注意事項

- この申請書における「配偶者」については、世帯分離をしている配偶者又は内縁関係の者を含みます。
- 預貯金等については、同じ種類の預貯金等を複数保有している場合は、そのすべてを記入し、通帳等の写しを添付してください。
- 書き切れない場合は、余白に記入するか又は別紙に記入の上添付してください。
- 虚偽の申告により不正に特定入所者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保険法第22条第1項の規定に基づき、支給された額及び最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。

# 同意書

木更津市長 様

介護保険負担限度額認定のために必要があるときは、官公署、年金保険者又は銀行、信託会社その他の関係機関（以下「銀行等」という。）に私及び私の配偶者（内縁関係の者を含む。以下同じ。）の課税状況及び保有する預貯金並びに有価証券等の残高について、報告を求めることに同意します。

また、貴市長の報告要求に対し、銀行等が報告することについて、私及び私の配偶者が同意している旨を銀行等に伝えて構いません。

年 月 日

<本人>

住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ (印)

<配偶者>

住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ (印)